

寒川町（仮称）健康福祉総合センター建設基本構想（案）
パブリックコメント（町民意見の公募）の実施結果の中間報告

「寒川町（仮称）健康福祉総合センター建設基本構想（案）」のパブリックコメント（町民意見の公募）を実施した結果、次のとおり多くのご意見が寄せられました。

これらの貴重なご意見を踏まえ、よりよい基本構想とするために見直しを行いますので、ご意見に対する町の考え方は、見直し後の基本構想とあわせ改めて公表させていただきます。

●実施期間：平成27年1月8日（木）～平成27年2月6日（金）

●資料閲覧場所：①町役場本庁舎1階情報公開コーナー、②福祉課、③町民センター、④町民センター分室、⑤北部文化福祉会館、⑥南部文化福祉会館、⑦健康管理センター、⑧寒川総合体育館、⑨寒川総合図書館、⑩福祉活動センター、⑪町ホームページ

●ご意見提出者：17名

●ご意見の件数：41件

意見の内容（分類別）	件数	意見番号 ※意見全文はP5以降を参照
1 施設整備の必要性和経過	10	1～10
2 基本目標及び基本方針	3	11～13
3 施設の機能及び完成予定時期	13	14～26
4 事業実施に必要な所要室等及び規模の想定	4	27～30
5 建設用地の現状	1	31
6 財政面、事業手法の検討	3	32～34
7 建設検討体制、スケジュール	1	35
8 その他の意見	6	36～41
合 計	41	

いただいたご意見（全文）

意見 番号	ご意見
1	<p>1. 既存の公共施設を統合するメリットは大きい、と書かれています。本当にメリットは大きいのでしょうか？ここから吟味する必要があります。</p> <p>重厚長大が流行だった高度成長時代は、「総合センター」や「複合施設」など多目的の公共施設が国内に「雨後の筍」のように作られました。当時は右肩上がりなのでそれで良かったのかも知れませんが、その後どうなったのでしょうか。南足柄市は「市民センター」を使わなくしました。政府も、今まで通り、箱ものを作り続けるのを止めるよう。市町村に指導し始めています</p> <p>修理費が増えてしまい公共施設の再建をあきらめた自治体もかなりあります（南足柄市の市民センターなど）。もっと公共施設を市内に分散し、こじんまりしたものを複数建て、地域と密着させる見直しが既に始まっています。また、近隣市と一緒に共有の施設を作る場合に国は補助金を出すとも言い始めています。根本から、町の考えと違います。</p> <p>2. 町の公共施設が老朽化しているのは確かでしょう。建てるときに、あらかじめ老朽化する時に備えて積み立てをしていなかったことが最大の原因です。大きな建物に統合した方が、効率的になるとか、費用が安くなる、と果たして言えるのでしょうか。もし、これが本当だと町が考えるなら、これだけのメリットがあるはずだと、その試算結果を公表して欲しいと思います。</p> <p>私は、むしろ、統合によって「費用が余計掛かる」ようになると思っています。建てれば、建て替えのための積み立て費が大きくなるのしかかるでしょうし、長い目で見た修繕費も増えるでしょう。平塚市は、「貯金」を財源に、新庁舎を建て替えています。</p> <p>3. プレハブが見直されています。北陵高校もプレハブです。寒川町の分庁舎もプレハブです。公共施設を分散しネットで結ぶのが、最近の流れです。集中させると普通は不便になるものです。石川県白山市の庁舎はプレハブ4階建てです。議場も入り、支所とネットでつないでいます。支所の管理は指定管理者に委託しているところも多いと思います。</p> <p>4. 繰り返しますが、そもそも「公共施設を統合するメリットはない」のではないかと考えています。メリットがもしあるなら、「実施計画段階で出します」と言ってごまかさず、先送りしないで、根本的なことなので、この構造の段階で住民に説明してください。構想と実施計画に分けるには、それなりに、構想に肝心なことを書いておくべきです。</p>
2	<p>1. 建設用地は、地の利が良いので、ここに健康福祉総合センターを建てれば、「人が集まり、町の中心地に集客地域区域として形成されている区域になる」、また、「寒川の核となる地域づくりが進展できる」と、書かれています。</p> <p>2. これは本当なのでしょうか？寒川駅前がそうなると言って170億円をかけて区画整理をしたのに、寒々しく、賑わいも予定通り出ていません。しかも、「完</p>

	<p>成時には、駅前が町の中心地になる」と言っていたのです。今度は、この、福祉総合センターの近くが、町の中心になると言うのです。信じられるわけがありません。</p> <p>3. 健康福祉総合センターは、「商業施設」なのでしょうか。これが建ったら、どのぐらい「集客力が増える」のでしょうか。「人が集まり、町の中心地に集客地域区域として形成されている区域になる」と書くなら、それなりの「根拠」があるはずで、基本的なことなのでここに必ず書いていただきたいと思います。本当に「集客地域区域として形成されている区域になる」のでしょうか？併せて、財源、税収増の見込みも出してください。無駄使いではないと証明するために…。</p>
3	<p>1. 基本構想には、「総合計画の後期基本計画及び、第2次地域福祉推進計画において、健康福祉の拠点としてこのセンターの建設に向けた検討をすることが位置付けられています」と書かれています。</p> <p>2. 「検討をすることが位置づけられている」と書かれています。この日本語が理解不能です。「位置づける」となぜ言うのでしょうか？（検討すると決まっています）の方が分かりやすいと思います。 また、「位置づける」と、「建設する」とは、まったく違うと思います。位置づけたら建設することになるのでしょうか？言葉使いには正確さが必要です。私は、財源も将来負担も分からない段階で「建設する」と決める自治体など、どこにもないと思っています。 確かに、土地を買うときは、「出物である」、「仮に健康福祉総合センター建設用地とする」と言って、議会の承認を得て買いましたが、この土地の使い方を、買った後で変えて悪いことは何ともありません。硬直的に考えることはなく、商業施設を建てて儲けても、マンションを建てても、何の問題はないと思います。要は、町のためになるなら良いと思います。それを、これから住民の意見を聞いて（初めて聞いた住民が多いので）、決めればよいと思います。住民は、だれも、「建てることに決まった」とは思っていないと思います。そこについての説明が不足しています。</p> <p>3. 建てたいと望む人は、「建てることに決まっている」と強弁するかもしれませんが、財源の見込みもなく、町民の負担増も予測しないで、建てると決めるほど能天気な、寒川町議会でもないでしょう。</p> <p>4. 買ってしまったのですから、それから有効に、どう使うかを議論すればよいと思います。過去のしがらみで、町が大損することだけは絶対避けるべきです。しっかり使い方の検討をするのが、町の責務だと思います。</p>
4	<p>1. これは、この総合センターを作るための基本構想に関するパブコメ要求ですが、なぜ作る「必要があるか」「必然性があるのか」について、何も書いてありません。 「建設したら、こんな良いことが生まれる」と、いい事ばかりたくさん書いてありますが、今のままで何か支障があるのでしょうか。そこが何も書かれていません。ここが検討の基本・原点だと思います。役場を建てる時も、良いこ</p>

	<p>とを並べ、5階建てとすることが「基本構想」に入っていたはずですが、大きな無駄使いをしたこととなります。「必然性」があるかないか、これが基本です。</p> <p>2. 確かに老朽化している施設はありますが、もし、それらを壊してしまったらどんな支障が生まれるのでしょうか？必要なもの、残して効果のあるものは残して良いと思います。しかし、なくしても、壊しても、何の支障も出ない施設があるように思います。</p> <p>何でも、昔からあるものを残す必要はないはずですが、残す必要があるかどうかの検討がまず必要です。これが、建てるのが妥当だと言う説明になります。</p> <p>このセンターに設ける「部屋の数」などは「基本」ではないと思います。これは「各論」です。</p> <p>3. 公共施設の中には、耐震性の悪いものもあるでしょうし、雨もれしている施設もあるでしょう。予定した年数より寿命の短い施設を作った担当者の責任は重いと思っています。「壊さない方が良い」という施設がある場合でも、安く建て替える方法や、補修で済ます方法があると思います。</p> <p>「全部、できるだけ、統合してまとめるしかない」と単純に考えているのがこの基本構想からわかりますが、なぜそうするのかと言う大事なことが説明されていません。</p> <p>工夫を何もしないで今のまま残す方法や、補修で安く役目を維持できる方法や、壊して安くプレハブに建て替える方法や、町の中心地にばかり集中させないで、倉見や田端にもっていける施設もたくさんあり、その方が周辺地域を「活性化できる」かもしれません。</p> <p>このあたりのことをしっかり検討した上で、「基本構想」を作り住民に示すのが「筋道」ではないでしょうか？あきらかな怠慢です。</p>
5	<p><基本構想全体について></p> <p>1. 何故この施設を作る必要があるのかの「考察」が不足しています。何億円かを借金して作る施設の基本構想であり、基本計画の基本になるものですから理解をしてもらうために「考察」のページを割いて説明することが不可欠です。</p> <p>要は、今行っている事業の改善、寄せ集めではなく、将来の寒川にとって必要がある投資であることが理解できる背景等の説明です。</p> <p>土地の先行取得は、事情があったものと理解しますが、さらに借金をして作る理由にはなりません。</p> <p>2. 将来の寒川にとって必要な投資であることが説明できない施設であれば、今の借金の上に借金を重ねることなく、事務改善で対応され、この土地は借金返済の財源にとっておいていただきたい。</p> <p>最後につけをかぶるのは、他へ引っ越すことが困難な土着の我々なのでありますから。</p>
6	<p>建設に当たり、私は基本的には大賛成ですが、今回町民意見の公募に当たり、こう考えます。</p> <p>より多くの町民に理解して貰うため、計画の段階から、充分納得のいく説明が必要です。今回示された概要では、未だ賛否の判断がしにくい内容であると思います。</p>

	<p>単に “箱ものはいらない” の選択にならない様に、町民に正しく、建設の趣旨を伝える事が先決です。その為には、基本的な大義名分については、長年言われて来た内容と変わっていませんが、この町としての具体的に、なぜ建設が必要なのかのポイントが、分かりません。現状施設との関係を分ってもらわなければなりません。</p> <p>例えば、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現存する施設との関連性と建設資金、将来の必要性について。 施設では、現在、町民センター、健康管理センター（社会福祉協議会）、北部文化福祉会館、南部文化福祉会館等がありますが、それぞれの施設の存在意義と建設計画中の施設の関連、機能についての比較等を明確にすることが必須です。 更には、仮に健康福祉総合センターが、完成した後の、既存施設の対処（再利用等）方法はどの様にするのか。 例えば、「現在、町に無い必要な施設として、美術館、博物館（全国神社資料館、等への転用を考えている）」とか。「また近い将来必ず必要になり、今がそのチャンスである」とか。分かり易い説明がないと、町民が納得しないのではないのでしょうか。 2. 建設資金では、構想案の6項目財政面の説明について。 資金調達の際の、一般的な手法の記載はありますが、町民の関する負担の有無やその他の影響等についての説明がないと、判断に苦しみます。 単に“箱モノは必要ない“等 の判断にならないような説明を希望します。 3. 駐車場のスペースの変更についても今後どのようになるのかを説明を加えて下さい。
7	<p>多額な費用をかけて建てるものではないと思う。今、ある、空いている建物を活かすべきです。大きな施設を中央に持つのも一考して下さい。周辺の人にはよいでしょうが、遠い人には、ただ箱があるだけになります。地域毎に施設を置いた方が利用し易いと思います。</p> <p>基本構想（案）「3. 施設の機能及び完成予定時期（ウ）」に「互いに活動、情報交換し交流」とありますが、その時は、町民センター、総合体育館等を利用すべきです。町民が何を希望しているかを問うべきです。今回のパブリックコメント、知らない人が多いと思います。</p>
8	<p>箱物はもう、いらないと思う。今、なぜ総合センターを建設するのでしょうか。これからの高齢化を思うと、家の近くに福祉関係はほしいです。集約して、いい事ありますか？</p> <p>どうしても作るのなら、コストのかからないプレハブにしてはどうでしょうか。建設後の運営費も健康福祉総合センターでまかなえる様、民間の施設を導入して、税金を無駄に使わないよう、おねがいしたい。</p>
9	<p>（仮称）健康福祉総合センター建設基本構想（案）について、総論的に人口減少や超高齢化の表現があるが、町の10年後、20年後の将来人口や高齢化率の予測はどう捉えているか。</p> <p>また、施設整備の必要性について、財政的に厳しい状況の中で、この構想が出</p>

	<p>た背景は、町内の施設やまちづくりで完璧に完成させた施設が見あたらない。途中で頓挫したか消えてしまったものばかり。計画を作っても実行しないのが寒川のやり方。今回のセンター構想もTOPは地域のことは地域でと言うが、施設については中央集中型。1カ所に集めれば良いと言うものではない。</p> <p>このような施設を作る場合、財源的に大丈夫なのか、建てる財源だけで、維持管理や返済計画が不明確である。ある自治体では、民間銀行から借り入れ、返済・維持費まで計画の中に入れた発想が必要ではないか。</p>
10	<p>基本構想が案としてもお粗末に過ぎる。耳障りのいいことばがつかねられているが、中身が見えてこない。以下に意見を述べます。</p> <p>基本構想(案)「1. 施設整備の必要性と経過」</p> <p>1.1 必要性;あまりにも抽象的で、具体性がない。</p> <p>①現状分析からはじめること。現状分析をして課題を抽出してその改善を図ること。現状分析も示さないで「用地に候補があるから計画した」ようにしか見えない。むしろ空き地があるからその取得目的にこの計画ができてきたようにすら見える。</p> <p>②分散している現在の諸施設を統合して複合化することにより効率よく運営するかのようになっているが、「効率化」とはそもそも何なのか?分散していることの不利な点は何か、示すこと。</p> <p>1.2 経緯;土地取得のための口実にしか見えない。上記1. ①に同じ。土地取得計画の発案の時点で町民の意見を聴取すべきであった(意見聴取の機会があったのに知らなかっただけかもしれない)。</p> <p>以上、現時点で満点を取ることはまず無理でしょうが、町民に理解を得るための資料としてのできは、残念ながら落第でしょう。</p>
11	<p>聴覚障害者用の設備を整えて欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時(地震、火災)や放送(情報や車の移動等のお知らせ)が聞こえないため、緊急時、館内及び町内放送等を知らせる「電光掲示板」(音声を光や文字に変える聴覚障害者用)を設置して欲しい。 ※【参考】藤沢市の神奈川県障害福祉センター ・ガラスのドアのエレベータを設置してほしい。(急に止まるとわからないから不安になる・エレベータの中にいる人数が外から確認する事ができるように) ※【参考】寒川総合図書館
12	<p>1. 基本目標として、「だれもが健康で、明るく暮らせる町の実現」とあります。このような目標に反対する人はだれもいないと思います。誰が町長になっても住民は「この目標が間違っている」などと言わないでしょう。「安全安心な町にする」、「住んでみたくなる町」も同じです。このような、耳に響きの良い言葉を並べ、繰り返すことは、戦争前の「鬼畜米英」と同じです。「欲しがりません、勝つまでは」も同じです。このようなスローガンに、何の意味もありません。もっと具体的に、どうしたいのか、この建設以外にベストの案はないと、述べるようにしなければ、住民に意見を聞く意味がないと思います。ページ数の多いことに、住民はだまされませんし、スローガンにもだまされないとします。</p> <p>2. 目標の意味があいまいなのが気になります。何かを達成しようとする場合、</p>

	<p>評価できる数値・状態が、「目標」です。「にぎやかになる」などと言う目標は、非常にあいまいで、達成できたのか達成しなかったのか、その「評価」ができません。「このように成果を評価してください」と言えるものが「目標」です。</p> <p>3. 言葉ではなく、どうやってこの町をよくするのか、<u>筋道を述べる</u>のが「基本構想」だと思います。</p> <p>もっと、町長らしく、具体的で、ここまでやると言い切ってください。それが、「基本構想」だと思います。</p>
1 3	<p>基本構想（案）「2. 基本目標及び基本方針」について</p> <p>2.1 基本目標；「協働」の定義を示すこと。「対等な立場」ができていないのか？「対等な立場」の定義から始めること。</p> <p>2.2 基本方針；抽象性に満ち満ちた満点の計画。具体性が見えない。</p> <p>2.3 基本方針；建設費に対する方針がない。お金を考えないで基本方針なんて意味がない。また考慮すべき項目の順番が違う。アは方針以前の必須事項のはず。法律に適合しなければ建設できない。キは配慮した対応ではなく、既存施設をどのように使っていくのか、その計画が必要。</p>
1 4	<p>1. 健康づくりには必要、健康づくりに効果的に取り組めるようになる、自ら健康づくりに取り組むことが「期待できる」、地域の散在している相談機能を集中できる、交流拠点が作れるなどなど、いろいろな美辞麗句が並んでいる [構想] です。</p> <p>いいことだけ選んで盛りだくさん並べていますが、あの有名な「日本列島改造論」の方が、財源の作り方が書いているだけマシです。この構想には、「期待できる」ことが書いてあるだけで、町が責任もって「できる」と言い切っているケ所は、1～2ケ所です。</p> <p>どこまでやるかもわからない書き方です。無責任な書き方です。ぜひ、少しでもいいですから「言い切って」ください。「それは実施計画で、書きます」というのは詭弁です。基本構想にこそ載せるべきことです。そうしなければ、住民はこのセンター建設の意味が理解できません。</p> <p>2. 「箱もの建設」は決して町長の実績になるのではなく、「住民を健康にすることが「実績」のはずです。箱ものは「道具＝手段」ではないでしょうか？この箱もので町民は健康になりますか？「なる」、「ここまで健康になる」「健康保険料はここまで減る」などと言い切ってください。責任を持つなら多くの住民は建設に賛成するでしょう。</p> <p>3. 寒川町民は、近隣市町村に比べ、現在健康ですか。寒川の健康保険料は県下3位？で介護保険料も県下の2～3位です。これで住民が健康だと言えますか？どこまで健康になるのですか？おそらくセンターを作っても、あまり健康にはならないでしょう。なるならなんと、言い切ってください。嘘であっても！</p> <p>4. まさか、次期町長選挙のための宣伝ではないでしょうね。住民負担を増やし健康にもならなければ、無駄な建設だったと未来永劫言われることでしょう。費用対効果がはっきりしていない箱モノの建設は、もう「時代遅れ」なのです。「慎ましく豊かに暮らす」のが、これからの寒川町の住み方だと思います。</p>

15	<p><健康づくり機能について></p> <p>現在、健康づくり活動の拠点としては、健康管理センターがあり、近くに体育館、町民センターのスペースもあるので、これらを有効活用し、また場合によっては各地区に出かけていくことで、町民ニーズに応え、所期の目的達成に取り組んでおられると思います。</p> <p>そこで、新たに生ずるコスト（建設及び運営コスト）と新拠点設置後に提供されるサービスとのバランスを考えた場合、現在行われているサービスの複合化による向上及び利便性の向上程度の効果では、釣り合わないのは明らかなのではないのでしょうか。</p> <p>現在の事業等の改善すべきは改善し、町民の健康づくりの実効をあげる努力をされればこと足りることと思います。</p> <p>よって、構想の健康づくり機能の部分は再検討をしていただく必要があると思われま</p>
16	<p><福祉機能について></p> <p>子育て家庭の支援施設が岡田にあり、高齢者の支援センターが役場内に、乳幼児の支援施設（ひまわり教室）が宮山に、また町の中心から離れた小動にふれあいセンターがあるように、各地域に町の施設が設置されていることは、身近でのサービスの提供や施設の近隣住民の利用が多くなることを考えれば、ある意味やむを得ないのではないのでしょうか。</p> <p>そこで、期待される効果を見ますと、例えば、役場内の地域包括支援センターの相談員が子育て支援センターの相談員や社協の相談員と連絡をとることはあると思いますが、現在そのようなときに協力が得られない状況があるのですか。もし、あるのであれば、集約し、連絡・協力を密にすることで改善を図るのではなく、今すぐ経営者が業務として是正の指示をすれば済むことではないのでしょうか。</p> <p>各機能について言えることですが、構想に記載されているような効果を期待して借金をして金を使うことに役場経営陣は慎重になっていただきたいと思います。</p> <p>よって、福祉機能の部分は再検討をしていただく必要があると思われま</p>
17	<p><災害時関連機能について></p> <p>1. 町民の何百人、何千人が被災し、町が行う医療救護活動及び防疫活動で必要となる医薬材料がどのようなものか判然としないので、一般論となりますが、この施設の建設㎡単価より倉庫の㎡単価の方が相当程度安いと思われま</p> <p>2. 災害時医療救護・防災事業として、関連機能との連絡調整のために多目的室（大・小）が考えられていますが、災害時の連絡調整機能は役場庁舎に整備されていますから、このことを前提に体制を既に構築されているはずで、そこ</p> <p>3. 外流しについても、パンデミックス対策・体制が判然としないので、一般論となりますが、情報を最も必要とする防災本部の置かれる役場庁舎に必要に</p>

	<p>じて設置を計画することが適当と思います。</p> <p>よって、災害関連機能は、この構想の実現とは別に切り離し、整備すべきではないでしょうか。</p>
18	<p><必要な機能について></p> <p>将来の地域社会の姿を考えれば、①NPO等のインキュベート機能、②職員も対象にした人材育成機能、③町民活力・生きがい創出機能が主に必要な機能となるのではないのでしょうか。</p> <p>健康、福祉、医療などを既存事業の改善で総合的な展開を計画するよりは、上記機能で健康や福祉の新たな町民サービスの創出や活力・生きがいを有する町民の創出促進を図ることが、豊かな社会づくりをする町の使命です。</p> <p>この機能であれば、基本目標の町民と町の協働及び誰もが健康で生涯を明るく元気に暮らせる町の実現への道筋も具体的に見えてくるのではないのでしょうか。</p> <p>今は他の自治体にあるからわが町でもという時代ではありません。ハードではなく、ソフトで対応すべき時です。</p> <p>健康福祉総合センターの固定観念にとらわれて、条例もつじつまあわせに使われているような気がします。せつかく条例を引用したのですから、まちづくり推進会議の町民参加研究部会報告も読んでいただき、現下の違法状況の除去も意図した構想にさせていただければいいと思います。</p>
19	<ul style="list-style-type: none"> ・社協、ボランティアセンター、ともしびカフェ、障害者自主製品の販売が設置されるので、良かったです。 ・災害時、災害ボランティアセンターも設置して欲しい。 ・高齢者や障害者、子供達、皆が憩えるサロンを作って欲しい。 ・災害時、避難場所として設置して欲しい。
20	<p>I. 全体感想</p> <p>① 今まで待ちに待っていた企画とその実行策である。</p> <p>② 特に良いのは、周辺の公共施設と隣接し、高齢者・障害者とそのサポーターなどの町民全員の利用がしやすいこと。</p> <p>II. ハード面（建物等の付帯設備）完成までに、ソフト面の準備・充実がポイント</p> <p>① 基本目標にある「町民と町が協働し」とあるが「町民は」この総合センター完成により今より一層その機能の促進がはかれるように準備すること。</p> <p>（例）フリースペースでのWiFi設置。使用者に親切な人材の育成・準備をはかる。</p> <p>② 同じく「町」は「町民」との協働促進のために何を準備し準備を進めるのか。</p> <p>（例）寒川町行政には、下記の優れた制度がある。これらのテーマで勉強会を町民・職員（含幹部）・議員の3者が共同同時参加で行う。（協働の実現のため）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・e-マップ寒川 ・SaaSによる財政会計との関連の行政システム ・さむかわ障害福祉マップ ・ほっとスペースなど。 <p>（テーマのきっかけの一例）</p> <p>その具体的な活用。「協働」にはコミュニケーションが大切。総合センター建設でその積極的な促進をはかる。</p> <p>③ ボランティア人数の増加（現在減少中。）</p>

2 1	<p>障がいや発達障がいなどにより、言語訓練が必要な人たちの人数は増えてきていると思われる。それに対し、寒川町内で言語訓練が受けられる場所は寒川病院のみで、先生も一人しかいない。現在、言語訓練で茅ヶ崎中央病院など町外を頼っているのが実状で、更に茅ヶ崎中央病院でも言語の規模は縮小されて、なかなか入れない。予約が取り辛いのではなく、受け入れてもらえない。これが町内でできたら助かる人々は意外とたくさんいると思う。</p>
2 2	<p>基本構想（案）の3、説明にあるように寒川町として、この構想案が現実になるところを拠点として大きな流れができると思う。</p> <p>福祉機能に関しては、相談体制と支援する場が連携することで、本人や家族にとっても安心する場になる。</p> <p>生まれた時から障がいがあったとしても一人の人間としての生きる過程は同じである。一貫した場所でエンドレスな支援体制の終結することは、障がいのある方にとっては目に見えて安心する場になる。</p> <p>ウの総合交流機能についても、期待される効果に沿った内容が充実することを願う。</p> <p>エについては、災害時の福祉避難所となるように要望する。近年の自然災害において、知的障がいを持つ人にとって大きな避難場所での避難が困難であると当会員からも多くの要望がある。</p> <p>全体の構想案については、今回出されている内容については評価できる。今後の具体的な内容については当事者等の意見を反映させてほしい。</p>
2 3	<p><栄養実習室への希望></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の健康管理センター実習室以上の広さが望ましい。調理台と食卓が一室になっていて、南向きが良い。（健康管理センターがとても使いやすく、よく乾燥するから） ・電子レンジや電気釜を使うのにヒューズがとんで困るので、電圧を上げて何台か一度に使えるようにしてほしい。 ・各調理台で給湯可能にしてほしい。 ・寒川食改で今まで通り冷蔵庫を使わせて頂きたい。 ・栄養実習室は鍵をかけられるようにしてほしい。
2 4	<p>現在、健康管理センターを利用させていただいています。ありがとうございます。</p> <p>靴をぬいであがるのが色んな面で大変です。是非、新しいセンターでは、土足のまま入れる構造にしてください。もちろん和室やじゅうたんの部屋などは靴をぬいであがるスペースが良いです。ご検討をお願いします。</p> <p>新しいセンターでも引き続き活動に取り組みたいと思っていますので、とても楽しみにしています。</p>
2 5	<p>①基本目標に謳われている「町民と町が協働し、」という文言、広く地域福祉の視点に立つならば、障害のあるなしに関わらず、広く住民が活用できる様な（仮称）町民活動サポートセンター（広く健康福祉に関してのレファレンス機能を持つ場所）が、機能の一つとして、取り入れられてもよいのではないのでしょうか。</p> <p>施設の機能として、総合交流機能の実施予定の事業や機能の中に、「地域活動支援センター」があります。これは障者総合支援法に基づく事業として設けられるものですから、あくまでも障がい認定された方々だけの利用となるのかな</p>

	<p>と思われます。</p> <p>また、さむかわ議会だより173号 P. 7 細川京三議員の質問③（仮称）町民活動サポートセンターの設置に対しての町長の回答として、町民活動団体の約8割が新たな施設は造らず、既存施設を活用すべしとの回答があったとあります。活動団体の活動場所は、実質既存施設等になるかと思しますので、その通りなのでしょう。ですが、それら様々な活動の情報を集約して広く人々に伝え、より交流を図るきっかけ作りとなる場所が、新設される施設にあっても良いのではないかと思います。</p> <p>子育て・親育ての問題、若年者から高齢者にかけての不登校・ニート・引きこもり等の孤独/孤立化問題、心身の健康問題。生きている限り様々な出来事に出会うでしょう。</p> <p>乳幼児から高齢者まで、老若男女を問わず、この施設に来れば、何か自分の抱えた問題を解決する糸口が見つかるかもしれない。その様な期待が持てる場所が創られれば、素敵だなと思います。</p> <p>財政逼迫の折ではありますが、事業費の捻出・コンパクト化や行政各課の管轄に囚われるやもしれませんが、なにとぞ、明るく元気に暮らせる町のシンボリックな施設となるよう、御一考をお願い致します。</p> <p>②広く地域に根差した「ふれあいの居場所」という考え方があるのですが、その様な場所をこの施設に持たせられないでしょうか？</p> <p>参考として 公益財団法人さわやか福祉財団による説明 http://www.sawayakazaidan.or.jp/ibasyo/index.html</p>
26	<p>基本構想（案）「3. 施設の機能」について</p> <p>全てが素晴らしい。しかしながら、利用者が使いやすい施設であり場所であってほしい。管理者が管理しやすい施設であってはならない。統合するならば、そこまでの移動手段までセットで検討し提案すること。</p>
27	<ul style="list-style-type: none"> ・車いすを利用する方や障がいをお持ちの方々が雨の日にもスムーズに利用できるように、屋根付きの駐車場（駐車スペース）を設置してほしい。
28	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉団体対象に防災訓練1泊体験の研修会を開いてほしい。 ・料理教室を開いて欲しい。（病気予防の食事など）
29	<ul style="list-style-type: none"> ・レストラン等のお店を設置してほしい。（寒川町の名産「棒コロ」を是非、活用してほしい）
30	<p>基本構想（案）「4. 想定される規模、完成予定時期」について</p> <p>4.1 それぞれの利用者数の推定値とその根拠がなければ施設の規模を計画することはできない。ここにあるのは、あれもあればいい、これもあればいい、思いつくものを挙げておけとしか見えない。</p> <p>「3. 設備の機能」とセットでこの計画を示すこと。</p> <p>「屋外交流広場」では、どんな役割を想定しているのか?何を想定してあえてここで提案しているのか見えない。</p>
31	<p>基本構想（案）「5. 建設用地」について</p> <p>交通量の多い周辺道路を考慮したのか?ここまでの移動手段をどうするのか?空き地があるからここへ作る、としか見えない。</p>

<p>3 2</p>	<p>1. この基本構想の最後にP F Iのことが書かれています。</p> <p>最近、どの自治体でも、P F Iによる公共施設の建設が当たり前になってきていますが、この場合の進め方は、①条件を設定し、構想から企画まで、外部の企画会社にいわば「白紙で企画案作成を依頼」し、②競争入札を行い、③第三者の専門家を入れた検討委員会が、最小の費用で最大の効果を上げる案を選ぶのが普通です。</p> <p>この寒川の健康福祉総合センター建設の場合、センター用地として買ったといった過去の制約はいったん外して（制約があるのかどうか確認中ですが・・・）、町の公共施設の現状と、土地の位置と面積と周辺状況を示し、この場所の<u>最適な利用方法</u>を、複数の企画会社に案を出させることから始めるのが、正しく常識的なやり方だと思います。</p> <p>2. そうすれば、いろいろな新しい案が出てくると思います。</p> <p>ある企画会社は、いろいろな町の老朽化した公共施設をここに統合する案を出すかも知れません。ある会社は、土地を売るだけで何もしない案を出すかも知れません。ある会社は、1～2階を公共施設にし、上部をマンションにして税込増を図る案を出してくるかも知れません。</p> <p>こうやって、いろいろ出てくると、今まで役所が考えもしなかった「良い案」が出てくる可能性があります。だからこそ、P F Iが有効だと言われているのだと思います。</p> <p>3. 寒川は、今まで、P F Iをあまり採用してきていません。実感はないと思いますが、もしP F Iを活用していればよかったと思われる例が、たくさんあります。寒川駅北口の区画整理や図書館などが良い例です。</p> <p>このように企画案を競わせれば、基礎的な、投資額、維持費、必要な財源の推移など、住民の負担の推移がはっきり出てきます。確かに金銭的ではない利便性なども重要ですが、それは最後の段階で斟酌すればよいと思います。</p> <p>もちろん、企画案が出た段階で住民に公表し、公開で議論すべきでしょう。</p> <p>4. 公共施設は、一度建てると影響が長く続きます。失敗は許されないものです。P F Iと言う手法を十分研究し、最適なこの土地の利用法が選べる手法を採用してください。</p>
<p>3 3</p>	<p>民間の知恵や力を如何に取り入れるかが大きな鍵となると思う。最近公共施設もファンドを組んで行う方式もあると聞いている。建物に高さ制限があるのなら、地下を造り、そこに民間の施設を貸し出しても一考ではないだろうか。</p> <p>建物は一度建てたら数10年使うものであり、多くの町民が利用するものであるから、気軽に来れるような工夫が必要。</p> <p>寒川に喫茶店はだめと思っていたら「コメダ」は大盛況している。やり方だろうと思う。</p> <p>今後、福祉は益々重要な課題となっていく。多くを住民・ボランティアの方々に手助けしてもらわなければならない。せめて色々なボランティア活動と一緒に生きるスペース、受け皿を用意してもらいたい。そのためにも中途半端な建物や役所の一部機能を移転させるようなことなく、福祉関連団体にすべて開放するような建物にしてほしい。</p>

34	<p>基本構想（案）「6. 財政面」について 建設費の計画もなく財政面をいえるのか?町の財政が逼迫している現状で、この出費に町は耐えることができるのか?町民の負担はどうなるのか? 以上のような懸念に対して構想がまったく示されていない。 事業方法は現時点で白紙であるということか?運営費の検討もなく「基本構想（案）」といえるのか?</p>
35	<p>基本構想（案）「7. スケジュール」について 上記（意見番号10、13、26、30、31、34）がこの程度では、スケジュールを云々するのは問題外。</p>
36	<p>1. これは、「基本構想」に関するパブコメとなっています。町の進め方は、いつも、「基本構想」に関するパブコメを求めておいて、その結果、「基本構想に大きな反対はなかった」ので「実施計画」は役場の「思うとおりにやらせてもらう」とすることが多いのではないのでしょうか。 私は、財源や費用対効果が示されている「実施計画」の方がはるかに重要だと思っています。計画が固まってきたら、実施計画について再度パブコメを求め、その意見を汲み入れるのが良いと思いますが、その考えはあるのでしょうか。</p> <p>2. この「基本構想」には、住民のだれも反対しないようなことばかり書かれています。おそらくパブコメにも反対意見を出す人は少ないと思います。このような「きれいごと」を並べ、パブコメを求めても、意味のある住民の意見は出てこないと思います。住民が知りたいのは、私たち住民の生活がどう変わるのか、どれくらい便利になるのか、財政的な負担が増えるのか減るのか、などなど具体的な変化なのではないのでしょうか。 このセンターの必要性や、最善の策だと言う「根拠」を付けて、再度、パブコメを行ってください。</p> <p>3. 寒川駅北口の開発に約170億円をかけたと聞きますが、当時の開発の「基本構想」に反対した人は少なかったと思います。町が100億円も負担したことを知っているかどうか聞いてみましたが、ほとんどの人は「知らなかった」と言い、「もし、一世帯あたり数十万円を負担すると分かっていたら、開発に反対した」と言っていました。 住民の意見を聞かないで建て、「完成時期や、賑わいの創造や、寒川駅の乗降客数などなどの当初の目標」は（総括がまだ出てきませんが・・・）未達成であることがほぼ確実です。明らかな失敗の開発です。 この失敗を繰り返さないためにも、繰り返しになりますが、私たち住民の生活がこの健康福祉総合センター建設でどう変わるのか、どれくらい便利になるのか、財政的な負担が増えるのか減るのか、などなどの「具体的な変化」が示されていないこの基本構想にパブコメを求めるのはルール違反だと思います。 つまり、このような不完全な「基本構想」だけ出してパブコメするのは、非常に危険です。誤解を誘導するからです。実施計画を立て、建てた後で、それについてパブコメを求めてほしいと思います。</p>
37	<p>1. 私は、パブコメをかなり出す方ですが、出しても、町は真面目に取り上げようとしていないと感じています。パブコメを出すと、「町の考え方」という返答</p>

がホームページに載りますが、「①ご意見としてうかがっておきます（環境課）」などと言われると、出たくなくなりそうです。ご意見を聞いておいてこの返答はないでしょう。「②ご意見は、今回のパブコメ要求の主旨から外れていますので、別の機会に意見を出してください」と言う返答もあります。

今回も、「施設の機能」についてパブコメを求めたのであって、建設の是非ついてのパブコメを要求していません。もし、「建設は不要だ」という言う意見を私が出すと、おそらく「門前払い」されると思います。

これでは、何のためにパブコメしたのか分からなくなります。大本については意見を聞かず、微細な各論の意見だけを求める姿勢は、住民を小ばかにしていると思います。卑劣だとさえ思います。

町の決めた「既定路線」上の意見しか受けつけない姿勢は、パブコメを通過儀礼だと考えている表れだと思います。これでは、パブコメ制度を設けた趣旨とだいぶ違っています。

2. そもそも、役場の中とは違う「異質な意見」を聞くために行うのがパブコメの目的です。貴重な意見をもらったと喜ぶのがパブコメです。無関係な応答があったとしたら、それについて、別枠でも返答すべきだと思います。上から目線で、住民を押さえつけたらパブコメは出てこなくなります。

「パブコメはルールだから、仕方なくやる」という発言を職員からよく聞かれますが、確かにいらぬパブコメも多いと思います。目標も書いてない、意味の余りない、規範だけが書いてあるような「計画書」などについては、強いてパブコメを取る必要はないと思います。住民は、町の「約束；コミットメント」を聞きたがっているのです。

3. どんと分厚い計画書を出して、パブコメを要求しても理解する住民はいません。要約があるのは良いことですが、要約が要約になっていない場合も多々あります。

要は、町が出す「約束」が分かれば、住民はだれでもパブコメに応ずることができると思います。たとえば、町民税を●●円/年上げて、生徒の医療費無料化に使用するという政策にパブコメを求めれば、たくさんのパブコメへの応答が来るでしょう。

些細なことにパブコメを求める必要はありませんが、大きな町の「覚悟」や「責任」、の変更がある時に、その内容を示してパブコメを取ると良いと思います。

4. 今回は、①「いろいろな選択肢を比較検討したが、建てるのが良い」と言う結論になったと、その根拠を示し、②については、基本的な事項を次のように選びましたので、これについてご意見をいただきたい。③参考にします、と言う「姿勢」で行うべきだと思います。これが、パブコメを行う基本姿勢だと考えます。

1. 国から、今後の公共施設の在り方を検討せよと言う「公共施設等総合管理計画」策定の指示が来ていると聞いています。高度成長時代が終わったにもかかわらず、昔のように、地方で、箱ものの建設が続いていることに対し、先手を国が打ったのだと思います。無駄な「箱モノ」を作れば、国がその何割かを負

担することになっているので、その負担を減らすために必要だから指示したのだと思います。

2. それほど、高度成長が終わり 10 年以上も経過しているにもかかわらず、懲りずに「建てる、建てる」と箱ものを、そこいらじゅうで建設しています。橋や下水道の老朽化もひどいと言われています。計画性が必要でしょう。しかし、町にはこれらの台帳さえ整っていないのではないのでしょうか？

早急に前述の「公共施設等総合管理計画」を作れと国は指示しています。そうすれば、台帳が整理され、今後どれぐらいの維持費がかかるか分かってくるからです。それを知らないままに、新しいものを、後先を考えず建設することは、決してやってはいけないことだと思います。

3. 今後の公共施設の維持や改廃を急ぎ検討することは非常に重要です。川に架かる橋の補修や架け替えは、避けられないでしょう。本当に削れない維持費をまず予想し、税収の推移などとバランスを取り、町民センターは残す、庁舎は 20 年後に建て替える。倉見駅前の整備にはこれだけ必要などと予測する作業は欠かせません。

後先を考えず「箱もの」作りを急げば、町は必ずおかしくなるでしょう。町長の任期中だけ「瞬間的に町が良くなっても」仕方がありません。

4. 健康福祉総合センター建設をするだけの「余力」が、本当に町にあるのでしょうか。他にも欠かせない出費があるでしょう。財源はあるのでしょうか。投資に見合うだけの価値があるのでしょうか。

こんな予測は、総合計画には何も書かれていませんが絶対欠かせません。「建てる方向で努力する」と言う前に、この予測値を住民に示してください。向こう見ずで進めるのは「バカ」の骨頂だと思います。

1. このテーマは、住民投票を行い、これを参考にするテーマだと思います。自治基本条例に「住民投票は行う」と書かれています。そのためには条例が必要です。まちづくり推進会議がたびたび「住民投票は必要だ」との答申案を出していますが、町は、8 年間も「店晒し」にしています。

住民投票ができない理由を、町はいろいろホームページで述べていますが、要は「やりたくない」のが町の本音だと思っています。参考のために行う住民投票に、なぜ反対するのか分かりません。

町は、まちづくり推進会議に「不信感」を持っているのでしょうか？「協働の町づくり」や「自治基本条例を尊重する姿勢」は一体どこに消えてしまったのでしょうか？ 単なるお題目だったのでしょうか？

2. 18 歳にまで選挙権を持たすことを国は先のばししました。先延ばしにして良かった私は思っています。

しかし、これが、住民投票の実施を遅らせる理由にはならないと思います。国の制度が変わったらその時に、町も住民投票の年齢を下げて遅くありません。

このような大きなテーマの「必要性・妥当性やメリット」を説明して、衆院選挙などの機会をとらえ、住民投票が行えないのでしょうか？これなら、費用

	<p>もほとんどかかりません。どうして町が、住民投票に反対するのか、その真意がわかりません。一度きちんと説明し欲しいと思います。</p> <p>3. 「協働」を町長が基本方針にするなら、住民投票は欠かせません。頻繁にやる必要はないと思います。たとえば、20億円以上の出費の伴うものといった制限を設けておけば、良いと思います。正々堂々と、住民に可否を問うことこそ、「協働」だと思います。</p>
40	<p>この私の意見は、町が要求したパブコメの「方針」に沿わない意見だとの理由で、「ご意見として伺っておきます」と言われそうです。しかし、パブコメを行う主旨からは外れていないとおもいますので、以下の意見を出します。</p> <p>1. 行政財産なのだから「転用はできない」と決めつけるのは間違いです。思い込みで、パブコメを行っている気がします。「この用地は、行政財産なので、目的外の使用・転用はできない」と断言する部長がいらっしゃいましたが、この部長は間違っています。転用も売却も、手続きを踏めばできます。もっと幅広くいろいろな選択肢を探し、広げパブコメを行うべきだと考えます。</p> <p>2. 行政財産の転用・売却はできます。確かに、行政財産の目的外の転用は制限されており、取得した財産を投げ売ったりすることはできません。また、首長の決済があればすぐ転用ができるわけでもありません。</p> <p>二宮町で、前町長が、町の取得していた「行政財産」を議会の議決を経ないで売却したことが糾弾され、町長が選挙で敗れる一因になったと聞いております。</p> <p>行政財産の処分に関する「条例」を持っている自治体は、その条例に沿って手続きを踏めば良いのですが、寒川町にはこれがありません。普通財産に関するもの（S39年制定）はあります。（下記 URL 参照）</p> <p>http://www1.g-reiki.net/samukawa/reiki_honbun/g222RG00000215.html</p> <p>かといって、行政財産の普通財産への転用についても、条例等の規定が町にあるわけではありません。</p> <p>◆行政財産の一部を用途廃止することについて（町村会の見解参照）◆</p> <p>http://houmu.h-chosonkai.gr.jp/jireisyuu/08/kaitou08-18.htm</p> <p>要は、取得した行政財産を投げ売ったりして行政が損害を受けるようなことが起きないように制限はされますが、税金を上げるなど行政効率を上げる場合は、自治体内部の手続きを踏めば普通財産に変えることができる、という内容です。</p> <p>国が、都心の公務員住宅建て替えの時、「これは行政財産だから、目的が使用はできない」と主張した〇〇省が批判され、結局跡地をマンション用地として売って、得た金で郊外に公務員住宅を建てて行政改革を行った事例があります。</p> <p>3. 総合的に、ち密な検討をしてからパブコメを行ってください。</p> <p>①この財産は町によって本当に貴重な財産です。あらゆる選択肢を比較検討し、「これが最善の利用計画」だという証拠・資料を付けてパブコメを行ってほしいと思います。</p> <p>そういう意見を出すと、「総合的に検討して方向付けをします」と答えるのが町の通例ですが、「総合的」という意味の説明がないのも普通です。</p>

	<p>「総合的な検討」とは、次のような検討を行うことだと、私は理解しています。このような検討を是非、行ってください。①財源があるのか、借金を増やさないと言う町長方針に反しないのか？</p> <p>① 国から指示が来ている「公共施設の維持管理の計画」を建てた上で、中長期の財政計画と整合性が取れるのか？（海老名市の例が神奈川新聞に出ました。参考になると思います）</p> <p>② このセンターを建てる以外にどんな選択肢があり、それらを十分比較検討したのか？</p> <p>③ 住民にそれらを説明したのか？住民が必要と考えているのか？</p> <p>4. 民間企業では、この程度の内容の「起案」をしても通りません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まず、この案がベストだと言う説明を求められます。財政難だと分かっているのか？まず売り払うことを考えたのか？投資額は？メリットは何か、金額で表すことができないと言うなら今とどれくらい変わるのか、そのぐらゐのことはできれば数字で説明せよ。 ・無駄使いではないんだな！確認しておくよ！責任者はなんだ？ ・素人が企画しても駄目だよ、プロに企画させ競争させてから持って来い。などと必ず経営者に言われます。町の起案は「甘い」と思います。
4 1	<p>少子高齢化社会の到来は寒川町も決して例外ではありません。特に高齢化が進むことは独居老人＝孤立死、老人世帯＝老老介護、生活困窮者の増加など多くの課題が社会問題化し、そのしわ寄せが行政にもものしかかかってきます。一方今まで以上に障がいをお持ちの方も社会に出てこられますからその対応も求められます。</p> <p>そうした意味で行政だけでなく、町民が相互に助け合っていかなければなりません。そのベースが「健康福祉総合センター」にならなければなりません。新たに建設するのでありますので、将来を見越したまさに「寒川町の福祉の総合センター」になるべきです。県内でもトップクラスの福祉環境の町にする千載一遇のチャンスです。中途半端に行政機関の一部を同居させるようなことは絶対にしないでいただきたい。中途半端な施設はすべての者にとって不幸になります。どんなものを作っても必ず批判する人はいるはずで。しかし、5年10年後にいいものが出来てよかったということになります。少々反対があっても強い信念で構築されることを望みます。</p> <p>建物は今後30年、50年町民のために利用されるわけですから、その時を見定めた建物にされることを切に希望します。</p>